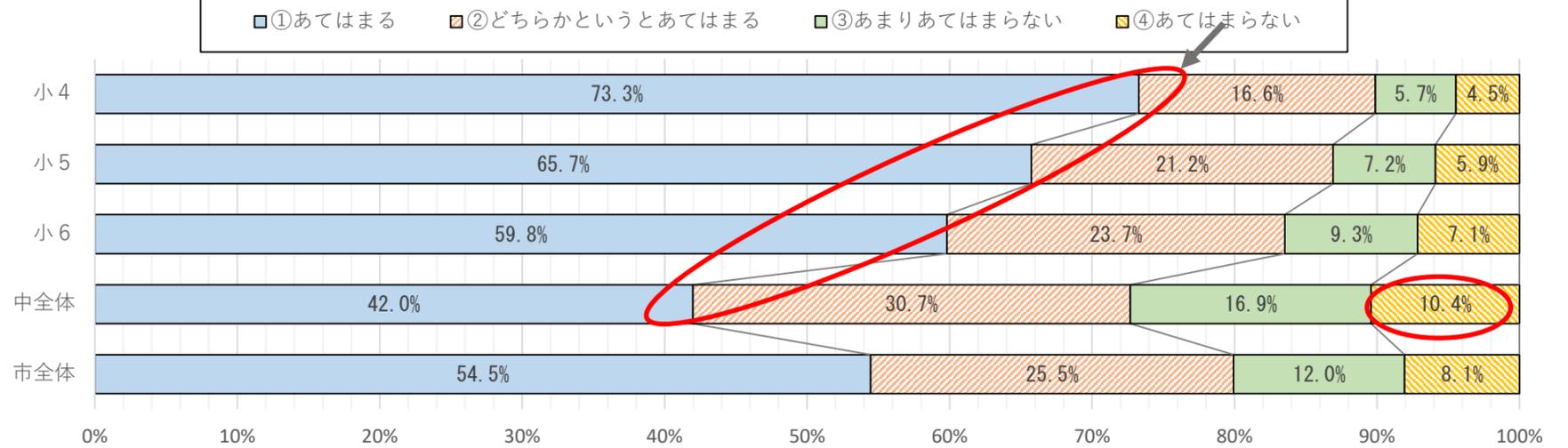


ゆめ力（未来に向かって、努力できる力）

1 将来の夢や目標を持っていますか（目標設定）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	73.3%	16.6%	5.7%	4.5%
小5	65.7%	21.2%	7.2%	5.9%
小6	59.8%	23.7%	9.3%	7.1%
中全体	42.0%	30.7%	16.9%	10.4%
市全体	54.5%	25.5%	12.0%	8.1%

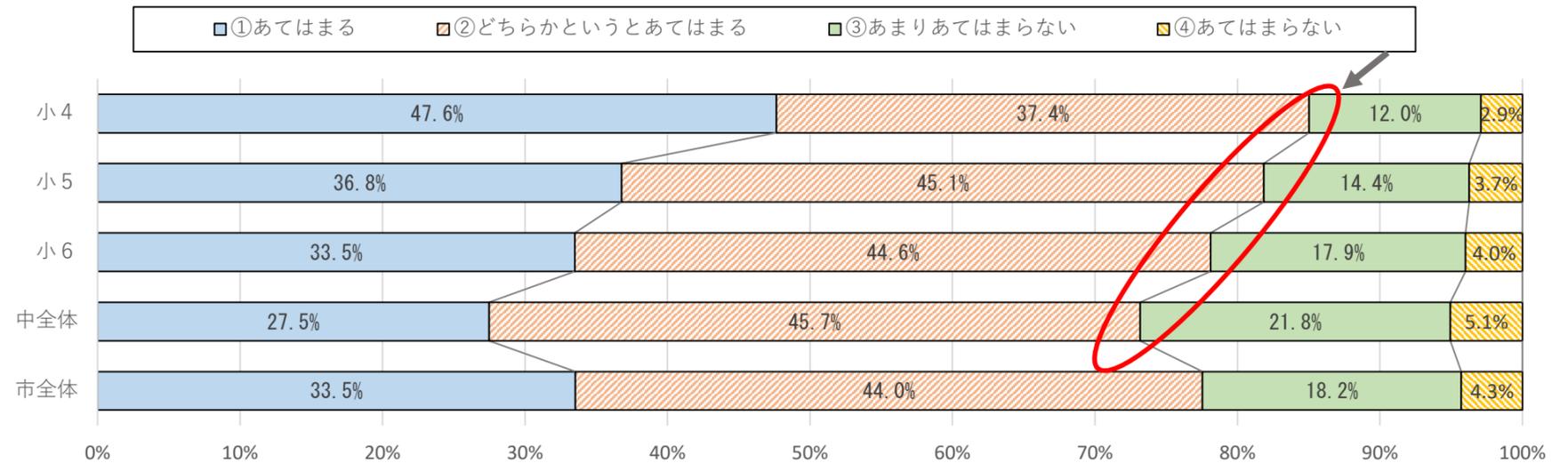
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4が一番高い。
学年が上がると肯定的評価の割合が減少する傾向にある。
中学校では、「あてはまらない」割合が10%以上ある。



2 難しいことでも失敗を恐れずに挑戦しますか（チャレンジ）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	47.6%	37.4%	12.0%	2.9%
小5	36.8%	45.1%	14.4%	3.7%
小6	33.5%	44.6%	17.9%	4.0%
中全体	27.5%	45.7%	21.8%	5.1%
市全体	33.5%	44.0%	18.2%	4.3%

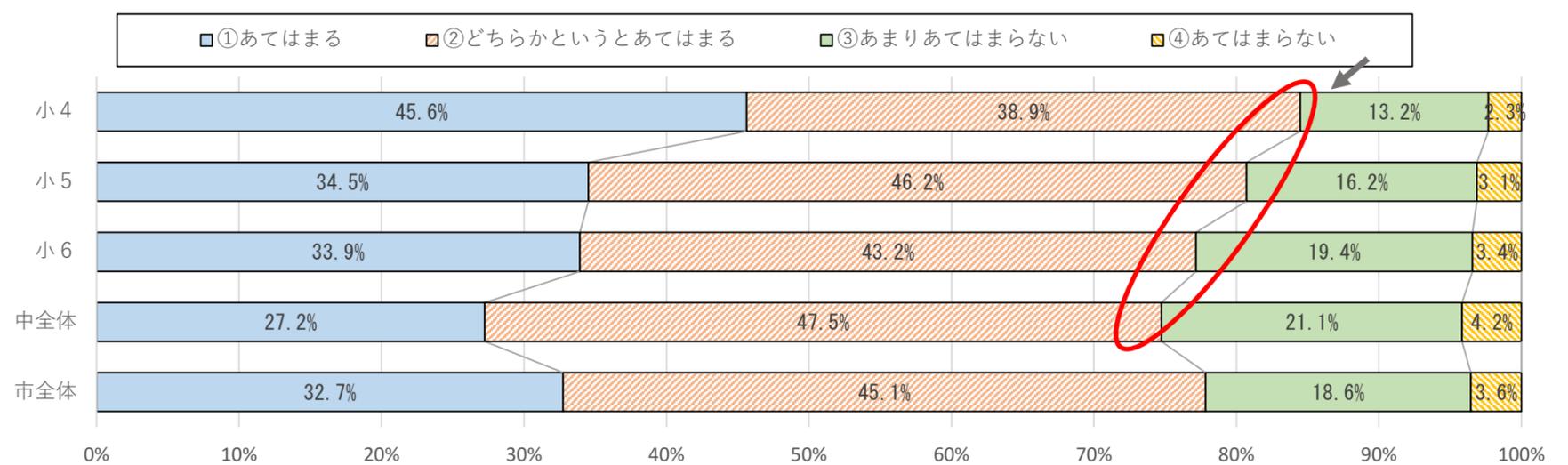
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4が一番高い。
学年が上がると肯定的評価の割合が減少する傾向にあり、小6から中学校の間で肯定的評価の割合低下が顕著に見られる。



3 一度始めたことをあきらめずにやりとげていますか（継続・レジリエンス）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	45.6%	38.9%	13.2%	2.3%
小5	34.5%	46.2%	16.2%	3.1%
小6	33.9%	43.2%	19.4%	3.4%
中全体	27.2%	47.5%	21.1%	4.2%
市全体	32.7%	45.1%	18.6%	3.6%

肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4が一番高く、強い肯定（あてはまる）の割合でその結果が顕著に表れている。
学年が上がると肯定的評価の割合が減少する傾向にある。

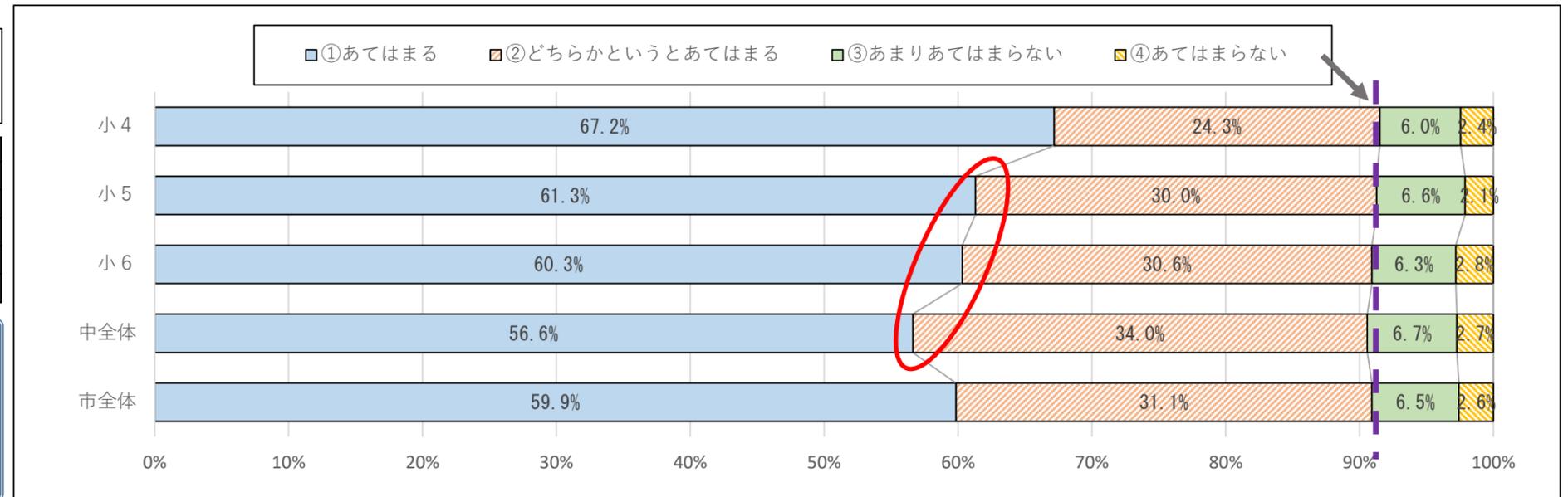


自分力（自分と向き合い、高める力）

4 自分の良さを生かし、人の役に立つ人間になりたいと思いますか（自尊心・自己有用感）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	67.2%	24.3%	6.0%	2.4%
小5	61.3%	30.0%	6.6%	2.1%
小6	60.3%	30.6%	6.3%	2.8%
中全体	56.6%	34.0%	6.7%	2.7%
市全体	59.9%	31.1%	6.5%	2.6%

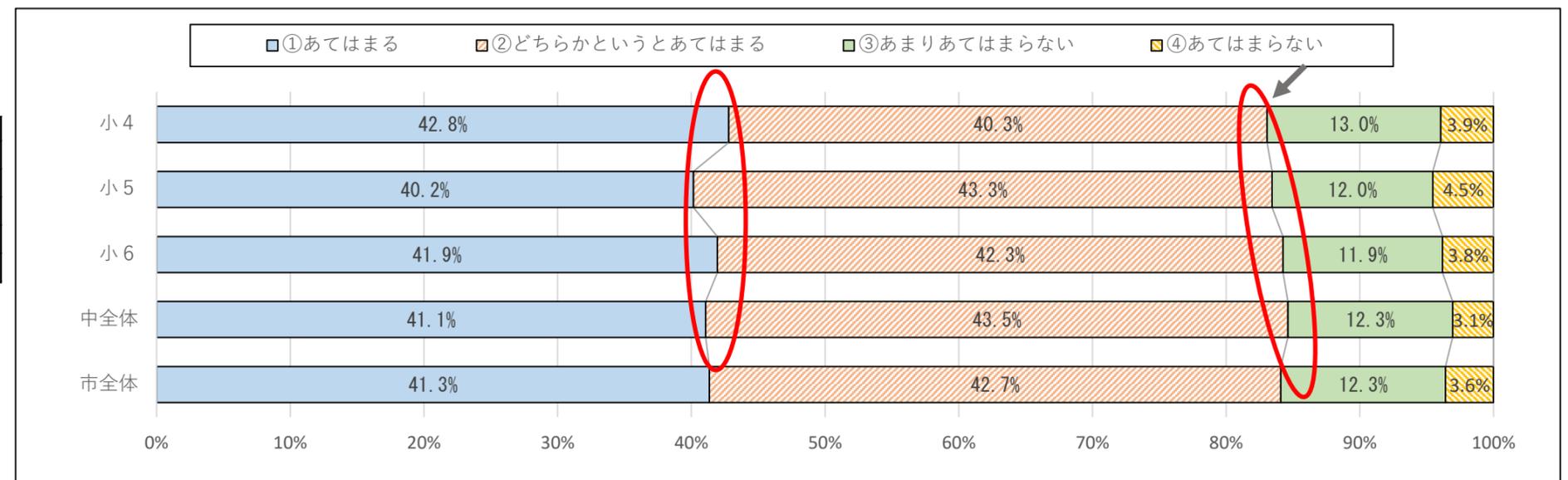
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は、どの学年も90%を超えている。
強い肯定（あてはまる）の割合では、小4から小5の間でやや低下し、小5から小6の間では、ほぼ横ばいである。



5 自分の感情を状況に応じてコントロールしていますか（自己抑制）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	42.8%	40.3%	13.0%	3.9%
小5	40.2%	43.3%	12.0%	4.5%
小6	41.9%	42.3%	11.9%	3.8%
中全体	41.1%	43.5%	12.3%	3.1%
市全体	41.3%	42.7%	12.3%	3.6%

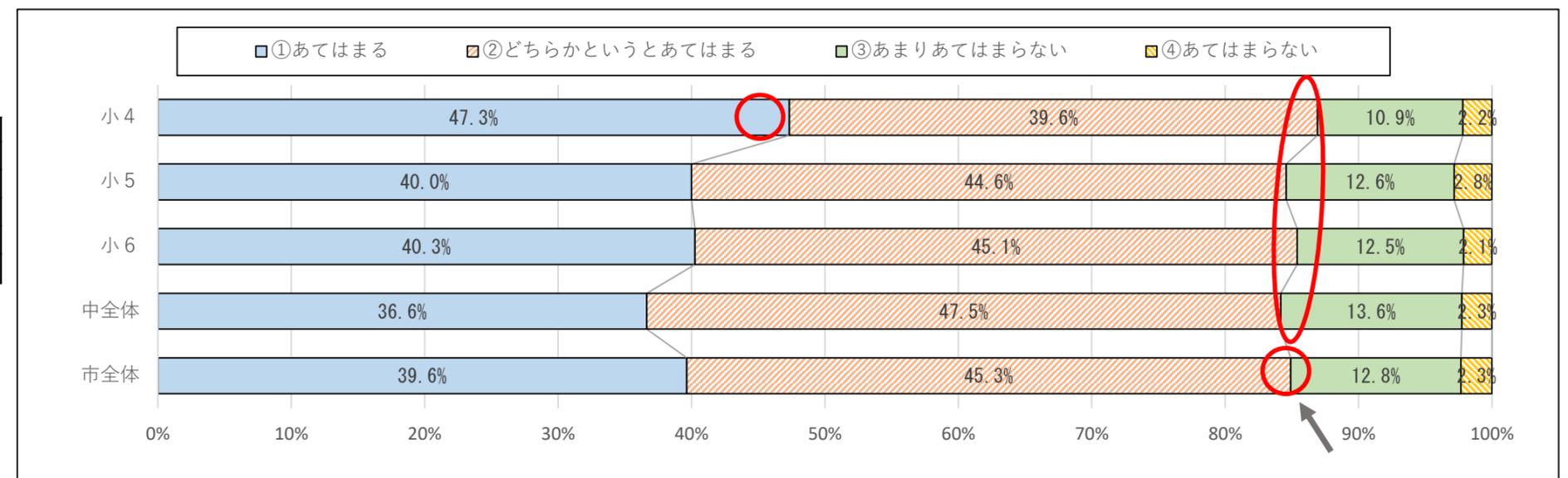
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は学年が上がるにつれて増加している。
また、強い肯定（あてはまる）の割合は、すべての学年で40%を超えている。



6 ものごとは自分でよく考え、自分で決めるようにしていますか（自信）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	47.3%	39.6%	10.9%	2.2%
小5	40.0%	44.6%	12.6%	2.8%
小6	40.3%	45.1%	12.5%	2.1%
中全体	36.6%	47.5%	13.6%	2.3%
市全体	39.6%	45.3%	12.8%	2.3%

肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合が一番高いのは小4、小6で、続いて小5、中学校という順である。
また、市全体では約85%をとなっている。

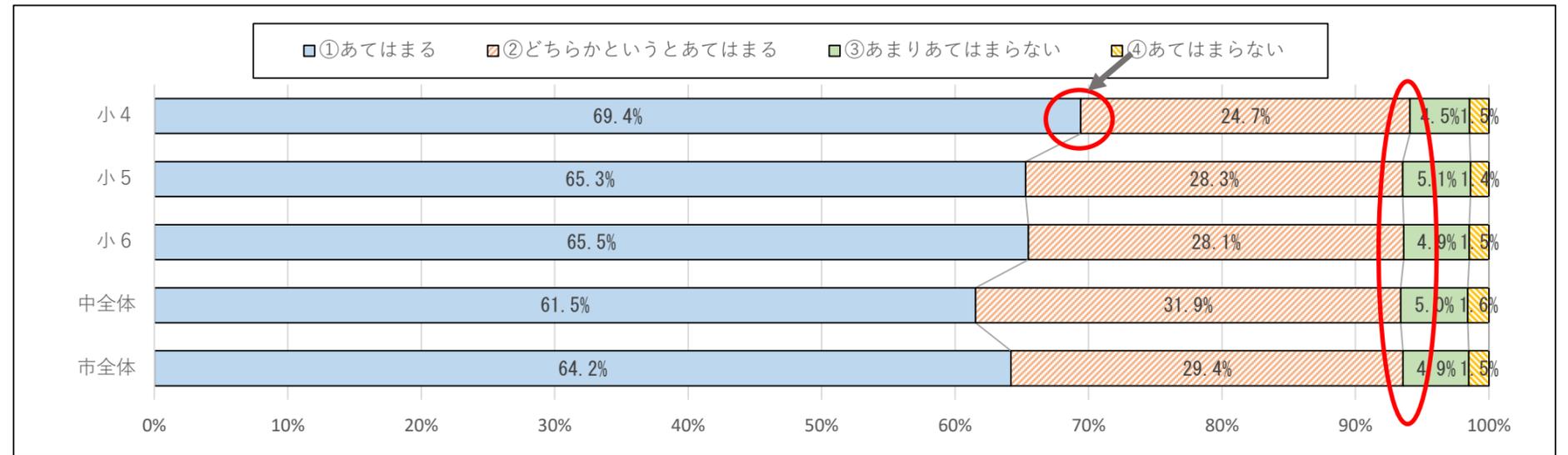


つながり力（他者を思いやり、つながる力）

7 周囲の友だちといっしょに協力して取り組んでいますか（協力）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	69.4%	24.7%	4.5%	1.5%
小5	65.3%	28.3%	5.1%	1.4%
小6	65.5%	28.1%	4.9%	1.5%
中全体	61.5%	31.9%	5.0%	1.6%
市全体	64.2%	29.4%	4.9%	1.5%

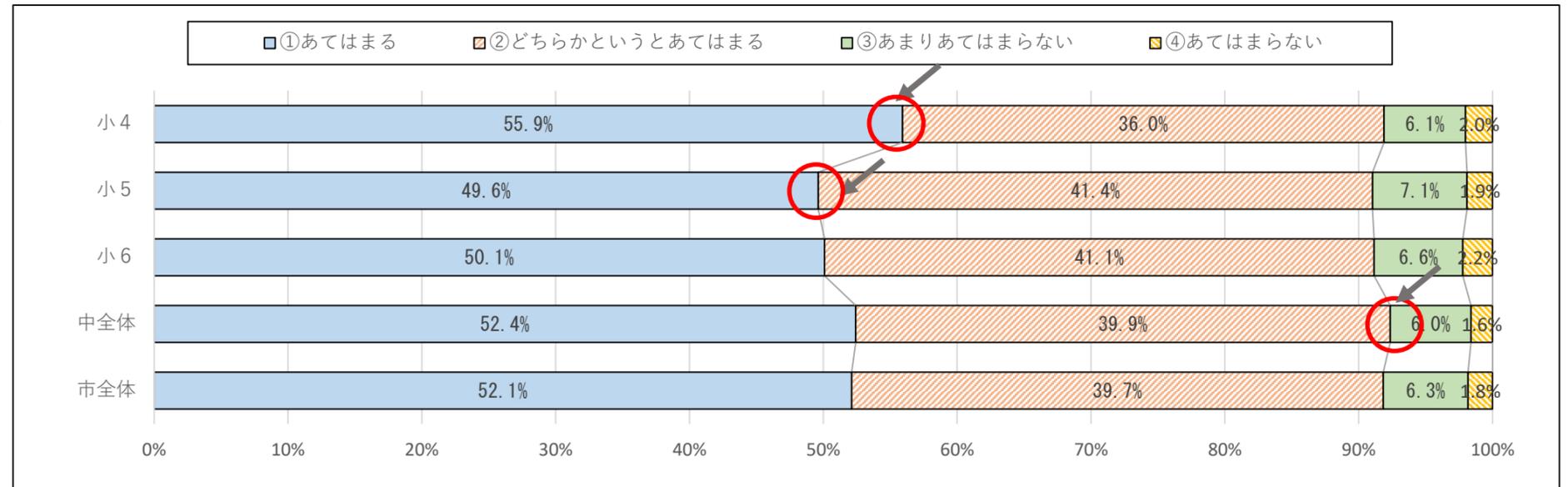
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合はどの学年も90%以上ある。
強い肯定（あてはまる）の割合は小4が一番高く、中学校が一番低い。



8 人の話をよく聞いて、その人の考えや気持ちを分かろうとしていますか（リスペクト）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	55.9%	36.0%	6.1%	2.0%
小5	49.6%	41.4%	7.1%	1.9%
小6	50.1%	41.1%	6.6%	2.2%
中全体	52.4%	39.9%	6.0%	1.6%
市全体	52.1%	39.7%	6.3%	1.8%

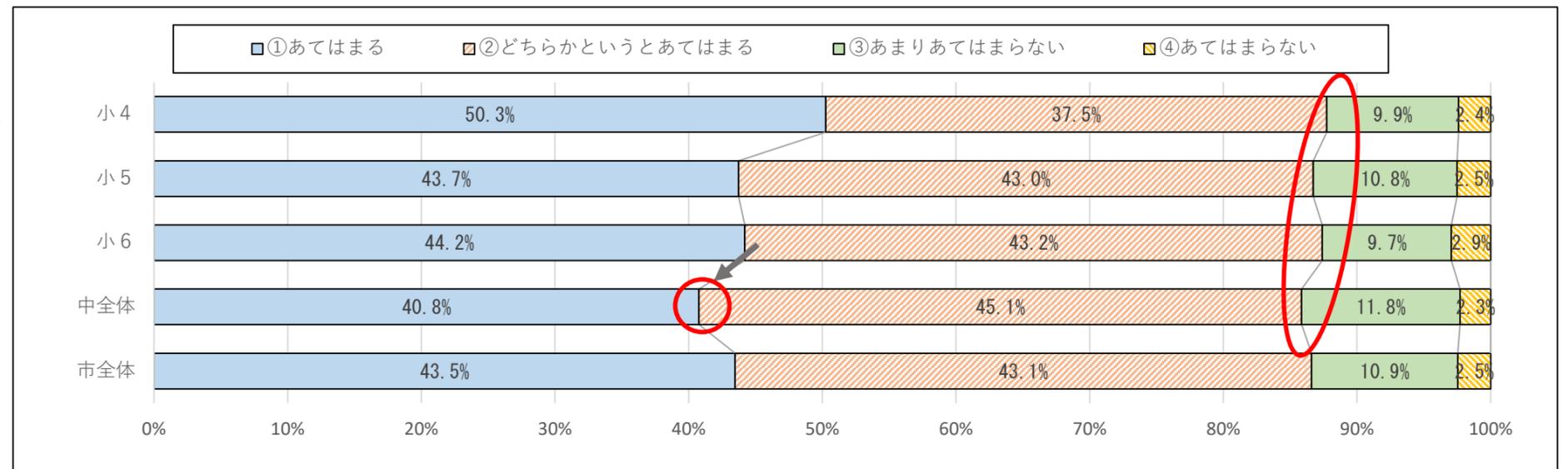
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合はどの学年も90%以上であり、中学校が一番高い。
強い肯定（あてはまる）の割合約50%となっており、小5が一番低く、小4が一番高い。



9 自分の考えや気持ちを、相手に分かるように伝えていますか（コミュニケーション）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	50.3%	37.5%	9.9%	2.4%
小5	43.7%	43.0%	10.8%	2.5%
小6	44.2%	43.2%	9.7%	2.9%
中全体	40.8%	45.1%	11.8%	2.3%
市全体	43.5%	43.1%	10.9%	2.5%

肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4と小6が高く、どの学年も85%を超えている。
小5と中学校の肯定的評価の割合はほぼ変わらないが、強い肯定（あてはまる）の割合では、中学校に比べて、小5が高い。

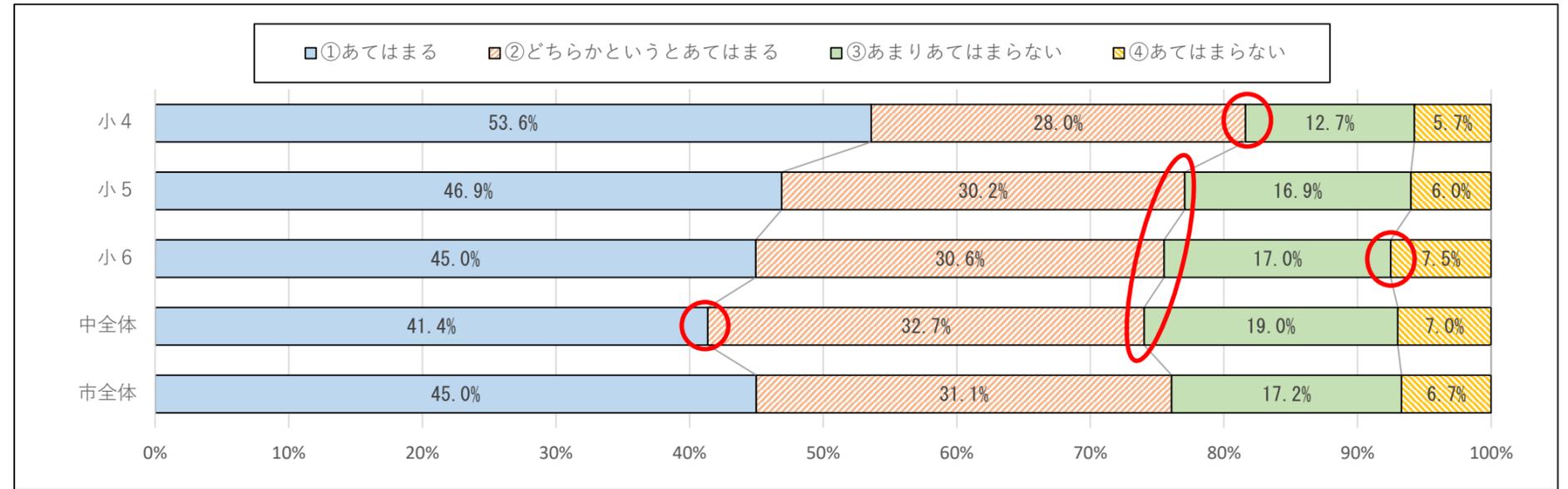


学び力（興味関心を広げ、意欲的に学ぶ力）

10 新しく知りたいことや、勉強したいことはありますか（興味関心）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	53.6%	28.0%	12.7%	5.7%
小5	46.9%	30.2%	16.9%	6.0%
小6	45.0%	30.6%	17.0%	7.5%
中全体	41.4%	32.7%	19.0%	7.0%
市全体	45.0%	31.1%	17.2%	6.7%

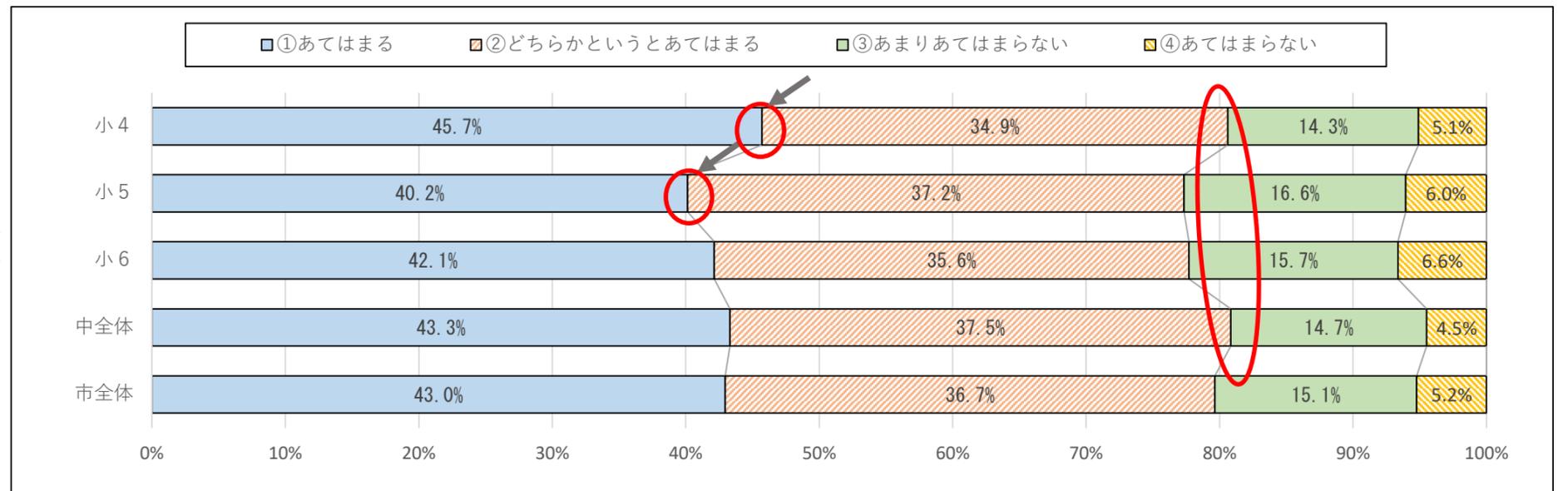
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4が一番高く、学年が上がるにつれて、低下している。
強い肯定（あてはまる）の割合では、中学校が一番低いが、強い否定（あてはまらない）の割合は、小6が一番高い。



11 分からないことや不思議に思ったとき、自分で調べるなどしていますか（課題解決）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	45.7%	34.9%	14.3%	5.1%
小5	40.2%	37.2%	16.6%	6.0%
小6	42.1%	35.6%	15.7%	6.6%
中全体	43.3%	37.5%	14.7%	4.5%
市全体	43.0%	36.7%	15.1%	5.2%

肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4・中学校が高く、強い肯定（あてはまる）の割合では小4が一番高く、小5が一番低い。



12 体験したことを振り返ったり、振り返ったことをもとに次の計画を立てたりしますか（振り返り力）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	38.5%	38.0%	17.6%	6.0%
小5	31.1%	39.9%	21.6%	7.4%
小6	29.3%	39.0%	23.3%	8.4%
中全体	24.5%	41.2%	25.0%	9.3%
市全体	28.8%	40.1%	22.9%	8.2%

肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は学年ごとにバラつきがあり、小4が一番高く、学年が上がるにつれて、減少する傾向にある。（小4⇒中学校）
市全体の肯定的評価の割合は約69%となっている。

